

# あさくち 議会だより

No. 41

平成31年  
3月定例会

平成31年4月1日発行

- 3月定例会  
補正予算 主な議案 ..... ②
- 平成31年度一般会計予算 ..... ④
- 委員会レポート ..... ⑦
- 市政を問う！一般質問 ..... ⑧

3月定例会は、2月26日から3月14日  
までの17日間の会期で行われました。

# 3月定例会

## 平成30年度補正予算

**減額補正 8億8,182万円(第6号)**  
**増額補正 1億381万円(第7号)**  
**平成30年度一般会計予算の総額は145億5,645万円**

### 歳出の主なもの

区分	事業名	事業の概要	補正額
総務費	プレミアム付商品券事業	消費税・地方消費税の10%引上げに伴い実施するプレミアム付商品券販売業務の準備	262万円
	ふるさと納税事業	ふるさと寄附金の歳入見込み減少に伴う減	△2,892万円
民生費／ 農林水産業費／ 災害復旧費	平成30年7月豪雨災害 復旧事業・災害援護資金 貸付事業	平成30年7月豪雨災害による被災箇所の災害復旧 及び災害援護資金貸付の不用額	△1億9,238万円
土木費	金光駅周辺整備事業	平成30年7月豪雨災害に伴う工程変更により生じた不用額	△5億7,161万円
教育費	学校施設環境改善事業 (補正第7号)	国の補正予算が成立し、交付金の採択を受けた小学校・幼稚園のトイレ改修	1億381万円
諸支出名	学校施設等整備基金 積立金	学校施設等の整備を図るための基金積み増し	5,000万円

※ 1万円未満を切り捨てて表記しています。

## 主な議案

### 条例

○手話言語条例の制定

手話への理解の促進及び普及並びに手話の使いやすい環境の構築を推進するため、条例を制定するもの。

【原案可決】

○寄島コミュニティセンター条例の一部改正

利用内容の変更及び使用料を改定するもの。

【原案可決】



コミュニティセンターしおさい

○職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正

【原案可決】

働き方改革を推進するための関係法律の整備に関する法律の施行及び人事

院報告による国からの技術的助言を受け、条例の一部を改正するもの。

○特別職の職員で非常勤のもの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正  
【原案可決】

国の報酬単価見直しに伴い、統計調査員の報酬を改定するもの。

○特別職の職員で常勤のもの給与及び旅費に関する条例の一部改正  
【原案可決】

来年3月までの間、市長、副市長、教育長の給料月額を5%削減するもの。

○放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正  
【原案可決】

放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準の一部改正に伴い、条例の一部を改正するもの。

○廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部改正  
【原案可決】

消費税率の引き上げに伴い、し尿の収集料金を改定するもの。

○植木の里エコセンター条例の一部改正  
【原案可決】

土地の賃貸借契約の終了に伴い、条例の一部を改正するもの。

○行政財産使用料徴収条例の一部改正  
【原案可決】

消費税率の引き上げに伴い、行政財産使用料を改定するもの。

○市営宮通住宅条例の一部改正  
【原案可決】

老朽化に伴い、市営宮通住宅2戸を廃止するもの。

○公共下水道条例の一部改正  
【原案可決】

消費税率の引き上げに伴い、公共下水道使用料を改定するもの。

○給水条例の一部改正  
【原案可決】

消費税率の引き上げに伴い、水道料金を改定するもの。

○水道事業の設置等に関する条例の一部改正  
【原案可決】

事業計画を修正するため、条例の一部を改正するもの。

○水道事業布設工事監督者及び水道技術管理者に関する条例の一部改正  
【原案可決】

水道法施行規則の一部改正に伴い、条例の一部を改正するもの。

人事

○教育長の任命  
【同意】  
教育長に中野留美氏を任命することに同意しました。



中野留美氏

○教育委員会委員の任命  
【同意】  
教育委員会委員に藤澤弘幸氏を任命することに同意しました。



藤澤弘幸氏

○農業委員会委員の任命  
【同意】  
農業委員会委員に虫明伸吾氏を任命することに同意しました。

○人権擁護委員の推薦意見  
【適任】  
人権擁護委員に金光英子氏、坂本眞一氏、齋藤節子氏を適任としました。

請願

○「後期高齢者医療の窓口負担の見直しにあたり、原則1割負担の継続を求める」請願書  
【採択】

提出者 岡山県社会保障推進協議会  
紹介議員 沖原 有美

採択した請願については、関係機関に意見書を提出しました。

陳情

○「浅口市内の消防団に対する寄付金（負担金、後援会費の名称等を含む）を適法に処理することを求める陳情書  
【採択】

提出者 山田 勝則

採択した陳情については、市長に陳情書を送付し、その処理の経過及び結果の報告を請求しました。

○「障害者自立支援法による自立支援医療費助成の改善及び精神障害者を重度心身障害者医療費助成制度の対象者に加えることを求める」意見書採択を求める陳情書  
【採択】

提出者 鴨方希望の会 外2名

採択した陳情については、関係機関に意見書を提出しました。

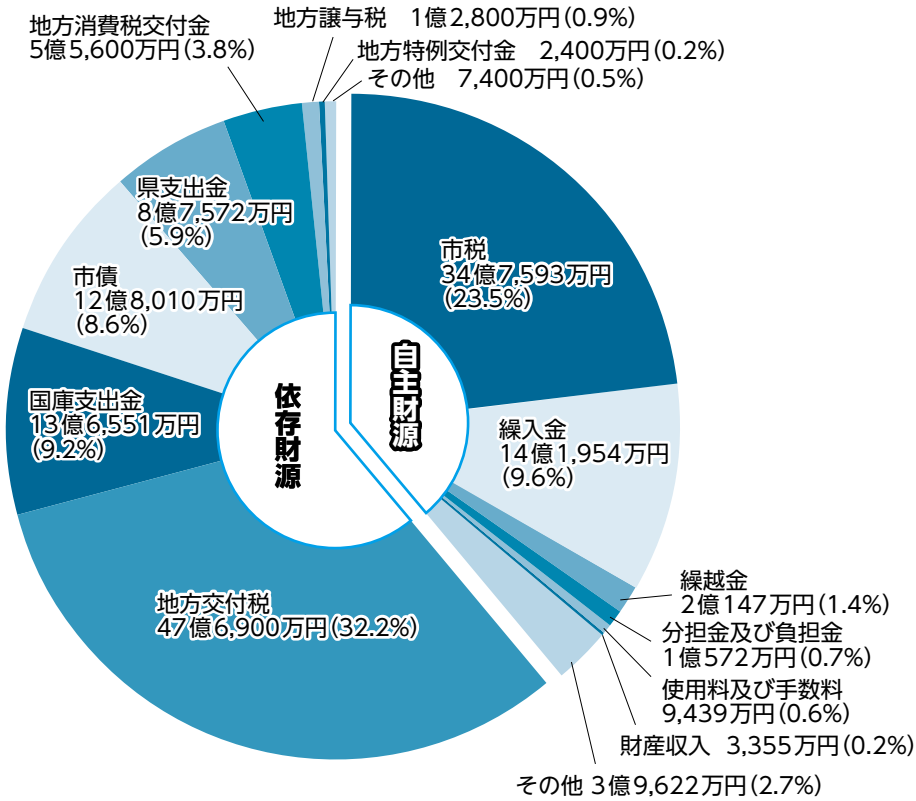


平成31年度一般会計予算 149億300万円  
減額補正 1億381万円 (第1号)

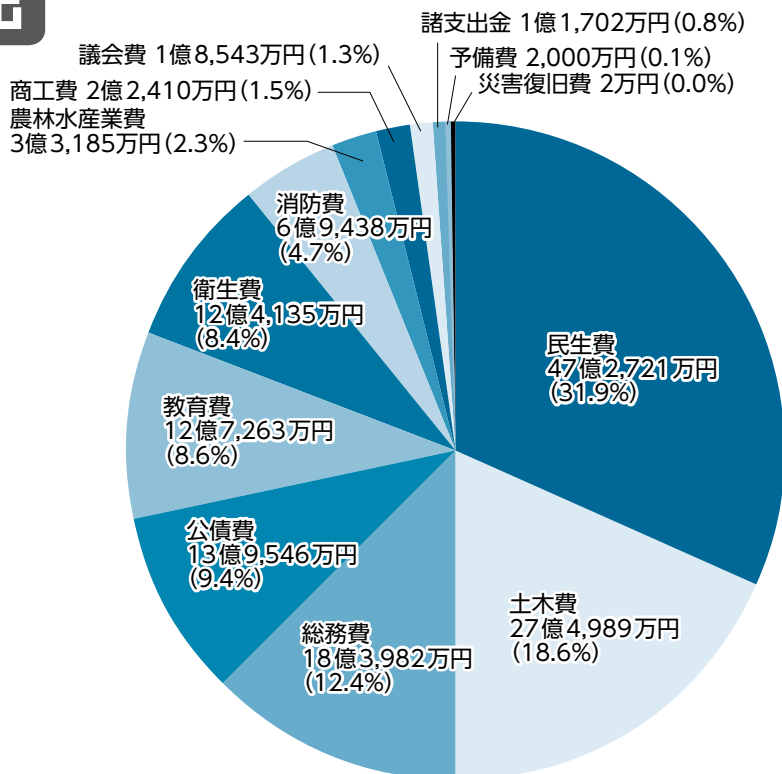
**総額 147億9,919万円**

「防災・減災対策」、「交流人口の拡大」を重点施策に

**歳入**



**歳出**



Pick Up!

# 主な予算の使いみち

## 一般会計

区分	事業名	事業の概要	予算額
総務費	プレミアム付商品券事業	消費税・地方消費税の10%引き上げに伴い、低所得者及び子育て世帯に商品券を販売	1億7,521万円
	市営バス運行事業	市営バス「浅口ふれあい号」を市内6路線で運行(各路線週3日)	3,487万円
民生費	緊急通報システム事業	ひとり暮らし高齢者及び重度身体障害者等に対して緊急通報システムを貸与	425万円
	放課後児童対策事業	放課後児童クラブに対する補助及び施設の維持管理	6,231万円
衛生費	予防接種事業	39歳～56歳男性に対する風しん抗体検査・予防接種を追加	7,841万円
農林水産業費	有害鳥獣駆除事業	有害鳥獣による農作物等の被害防止を図るための駆除及び捕獲檻の貸出しなど	1,352万円
商工費／教育費	国立天文台188cm望遠鏡活用事業	国立天文台188cm望遠鏡を活用し、観望会等を実施	719万円
土木費	金光駅周辺整備事業	金光駅南口広場等を整備	6億4,510万円
	浅口工業団地開発事業	浅口工業団地開発事業に要する経費に係る繰出し(詳細設計・地質調査・環境調査など)	1億9,291万円
教育費	キラリと光る未来プロジェクト事業	学力向上のための取組みに加え、知・徳・体の調和のとれた更なる成長を目指し、小中学校一貫教育推進事業等を実施	4,318万円
	スポーツ施設人工芝等整備事業	多目的に使用する人工芝グラウンドを整備(詳細設計)	2,299万円
消防費／農林水産業費／土木費／教育費	災害対策事業	河川の浚渫・新設改良及び避難所の環境整備など	1億6,983万円

※1万円未満を切り捨てて表記しています。

# 議案に対する賛否

本定例会で審議した議案に対する各議員の賛否は次のとおりです。

〔○〕賛成、〔×〕賛成でない、〔-〕不参加、〔欠〕欠席

議案名	議員名	浅口朋進会							日本共産党 浅口市議員団	政和会		無会派					議決結果	
		中西 美治	大西 洋平	伊澤 誠	藤井 立子	石井 由紀子	山下 周吾	桑野 和夫		沖原 有美	井上 邦男 (議長)	藤澤 健	香取 良勝	大西 恒夫	青木 光朗	竹本 幸久		佐藤 正人
発議第 1号	後期高齢者の窓口負担の見直しにあたり、原則1割負担の継続を求める意見書について	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○	○	○	原案可決
発議第 2号	障害者自立支援法による自立支援医療費助成の改善及び精神障害者を重度心身障害者医療費助成制度の対象者に加えることを求める意見書について	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○	○	○	原案可決
承認第 1号	専決処分した事件の承認(和解及び損害賠償額の決定)	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○	○	○	承認
承認第 2号	専決処分した事件の承認(和解及び損害賠償額の決定)	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○	○	○	承認
同意第 1号	教育長の任命同意	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○	○	○	同意
同意第 2号	教育委員会委員の任命同意	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○	○	○	同意
同意第 3号	農業委員会委員の任命同意	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○	○	○	同意
議案第 1号	手話言語条例の制定	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第 2号	寄島コミュニティセンター条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第 3号	職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第 4号	特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第 5号	特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第 6号	放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第 7号	廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第 8号	植木の里工コセンター条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第 9号	行政財産使用料徴収条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第10号	市営宮通住宅条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第11号	公共下水道条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第12号	給水条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第13号	水道事業の設置等に関する条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第14号	水道事業布設工事監督者及び水道技術管理者に関する条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第15号	平成30年度一般会計補正予算(第6号)	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第16号	平成30年度国民健康保険特別会計補正予算(第3号)	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第17号	平成30年度後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第18号	平成30年度介護保険特別会計補正予算(第4号)	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第19号	平成30年度公共下水道事業特別会計補正予算(第3号)	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第20号	平成30年度益坂財産区特別会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第21号	平成30年度工業団地開発事業特別会計補正予算(第3号)	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第22号	平成31年度一般会計予算	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第23号	平成31年度国民健康保険特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第24号	平成31年度後期高齢者医療特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第25号	平成31年度住宅新築資金等貸付事業特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第26号	平成31年度介護保険特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第27号	平成31年度公共下水道事業特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第28号	平成31年度畑地かんがい給水事業特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第29号	平成31年度益坂財産区特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第30号	平成31年度工業団地開発事業特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第31号	平成31年度水道事業会計予算	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第32号	指定管理者の指定	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第33号	指定管理者の指定	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第34号	市道路線の認定	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第35号	市道路線の廃止	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第36号	平成30年度一般会計補正予算(第7号)	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第37号	平成31年度一般会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○	○	○	原案可決
諮問第 1号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○	○	○	適任
請願第 3号	[後期高齢者医療の窓口負担の見直しにあたり、原則1割負担の継続を求める]請願書	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○	○	○	採択
陳情第 1号	浅口市内の消防団に対する寄付金(負担金、後援会費等の名称を含む)を適法に処理することを求めることに関する陳情書	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○	○	○	採択
陳情第 4号	[障害者自立支援法による自立支援医療費助成の改善及び精神障害者を重度心身障害者医療費助成制度の対象者に加えることを求める]意見書採択を求める陳情書	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○	○	○	採択

※議長は採決に加わりません。

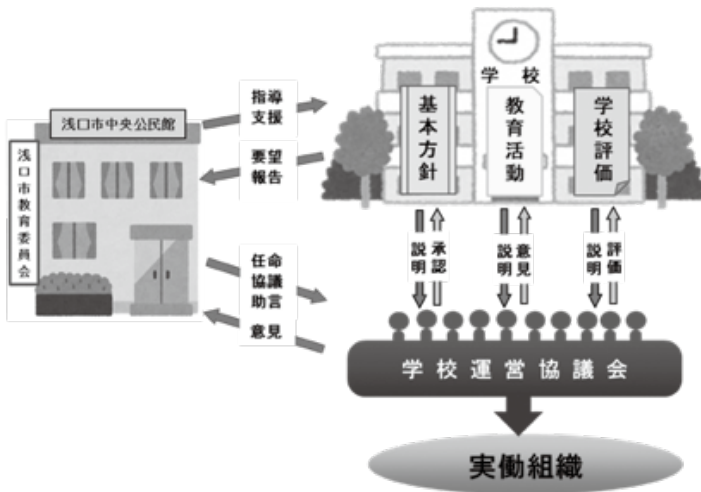
# 委員会レポート

## 総務文教常任委員会

〇2月5日

学校運営協議会（コミュニティ・スクール）は、保護者や地域住民、学識経験者などが学校運営に参画し、「地域とともにある学校づくり」を図る目的で創設された。浅口市では、今年度鴨方東小学校がモデル校となっており、平成32年度に市内全校での導入を予定している。

また、この協議会を基盤とし、学校・家庭・地域が協働しながら、義務教育9年間の児童・生徒の健やかな成長を目指して「小中一貫教育」を研究、推進していきたいとのことでした。



## 民生常任委員会

〇2月6日

平成30年7月豪雨災害義援金の配分について説明を受けました。

岡山県から7回にわたって義援金が配分されており、市は県の配分を受け、部長級以上の幹部で構成する義援金配分委員会です市における配分額を決定し、申請があったものから交付している。県は6月末まで義援金の募集を継続し、随時配分する予定。

県内外からの今までの義援金の合計は1350万1674円で、市内の人的及び住家被害対象者に1162万5000円を交付しているとのことでした。

義援金配分額

被害区分		第1回～第4回配分	第5回配分	合計
人的被害	死亡者	140万円	10万円	150万円
	重傷者	35万円	2万5千円	37万5千円
住家被害	全壊	140万円	10万円	150万円
	半壊	105万円	7万5千円	112万5千円
	床上浸水	70万円	5万円	75万円
	一部損壊	14万円	1万円	15万円
	床下浸水	1万5千円	—	1万5千円

## 産業建設常任委員会

〇2月7日

今後の委員会審査の参考とするため、県道東安倉鴨方線及び県道南浦金光線の道路改築事業を視察しました。

工事は順調に進んでおり、平成30年度内には供用が開始されるとの報告を受けました。

※3月19日供用開始



# 一般質問 市政を問う!

3月定例会では、9人の議員が一般質問で市政を質しました。

	質問者	質問項目	ページ
代表 質問	浅口 <sup>ほうしかい</sup> 朋進会 中西美治	○ため池の災害対策・保全について ○外国人労働者受け入れ拡大に伴う課題と対策について	9
	日本共産党 浅口市議員団 桑野和夫	○浅口市の財政について ○都市計画区域の再編（線引きの廃止等）について ○水道法改正に伴う浅口市への今後の影響について	9
個人 質問	香取良勝	○市営バスふれあい号について ○市内学校等の虐待・いじめについて	10
	石井由紀子	○市民の交通手段の確保について ○浅口市の野焼きについて	10
	佐藤正人	○昨年の7月豪雨被害の復旧工事について ○昨年の7月豪雨で被害の大きかった周辺自治体への支援は ○安心・安全のまちづくりのための防犯カメラの設置促進は ○市内小・中学校体育館へのエアコン整備について ○観光パンフレットを外国人向けにも作成しては	11
	大西恒夫	○水道事業について ○合併特例債活用での市の財政に与える影響は ○合併特例債を使っての事業の提案 ○小学生のランドセルについて	11
	藤井立子	○SDGs（エスディーゼーズ） 持続可能な開発目標について	12
	山下周吾	○県道東安倉鴨方線の安全対策を ○緊急時避難所について ○図書館の環境整備について	12
	沖原有美	○国民健康保険税について ○浅口市の漁業について	13





浅口朋進会  
中西 美治

## 質問項目

- ため池の災害対策・保全について
- 外国人労働者受け入れ拡大に伴う課題と対策について

### ため池の災害対策・保全について

**問** 浅口市のため池、防災重点ため池の数は。

**答** ため池は325ヶ所。防災重点ため池は、金光町占見の柵池、佐方の中池の2ヶ所。

**問** 防災対策、保全対策は。

**答** 受益者による草刈りや農閑期にため池の水を抜き、池を干すことのため池の異常を早期に発見できる。不要になったため池は放置すべきではない。受益者の要望を聴くとともに、市として積極的に取り組んでいく。防災重点ため池の選定基準を見直し、ハザードマップの作成や老朽化による改修や補強も計画的に対応する。

### 外国人労働者受け入れ拡大に伴う課題と対策について

**問** 外国人労働者受け入れのアンケートで市の回答は。

**答** 「どちらかという」と賛成」で回答。理由として、貴重な人材

となり得るが、外国語に対応できる職員不足で、外国人の日常生活の支援体制の整備に課題がある。

**問** 浅口市内に居住、就労している外国人はそれぞれ何人か。また、今後の見通しは。

**答** 平成31年1月末現在、居住者は208人。就労者は126人。すでに50人程度雇い入れている企業や今後10人から20人程度予定している企業が数社ある。

**問** 外国人労働者と地域住民との連携、共生のあり方についての対応は。

**答** 外国人労働者は労働面だけでなく地域社会を支える貴重な担い手であると認識している。国、県、企業と連携を図り、国際理解への啓発、研修機会の確保、祭り等の地域行事への参加など交流の場の確保とともに、連携、共生できる地域社会の形成に努めていきたい。市役所窓口で翻訳機の導入も検討している。

防災重点ため池とは▼堤高15m以上又は貯水量10万m<sup>3</sup>以上で、下流1km以内に人家等が存在するもの



日本共産党  
浅口市議員団  
桑野 和夫

## 質問項目

- 浅口市の財政について
- 都市計画区域の再編（線引きの廃止等）について

### 浅口市の財政について

**問** 今の財政についての見解は。

**答** 一般会計・特別会計共に実質収支は黒字で、財政健全化法に基づき公表が求められる4つの指標も早期健全化基準を大幅に下回っており、健全な数値を維持している。

過去5年間の決算数値では財政力指数は横ばい。財政調整基金は長期的視野に立った計画的な財政運営を行うため積み立てを行っている。経常収支比率は高い水準で推移し、財政状況は硬直している。

**問** 今後の財政の見通しは。

**答** 歳出は扶助費など義務的経費に加え、道路改修などの維持費が増えていく。

歳入は普通交付税が5年間段階的に減額となり、財政調整基金も取り崩しが増え財源は先細りとなる。

**問** 市民の命と暮らしを守ることを最優先に徹底して無駄を省き、適切な財政運営をしてほしい。

**答** 行政経営という視点を持ち、市政運営を行う。市民の声をしっかりと聞いて反映させていくことが政治の基本である。

### 都市計画区域の再編（線引きの廃止等）について

**問** 都市計画区域再編に向けた作業の現状と今後の予定は。

**答** 県と市がそれぞれ都市計画法に基づいて手続きをしている。平成32年4月を目標に順調に進めている。

**問** 再編後は市内の都市計画がどのようになるのか。

**答** 金光地域は浅口広域都市計画区域となり線引きは廃止、税収は年間で2800万円程度下がると見込み。

長年の懸案事項であったが、浅口広域都市計画を実現し、一体性のある施策が行えるよう手続を進めていく。



香取 良勝

## 質問項目

- 市営バスふれあい号について
- 市内学校等の虐待・いじめについて

### 市営バスふれあい号について

**問** 今までに市営バスの経費として1億1000万円、年間1250万円の経費を使っている。

市長はワンコインバスにすることを公約で選挙に出られたが、未だに無償だ。これは乗らない人も間接的にその金を払っているのと一緒です。

**答** なぜワンコインをもらわないのか。

**答** 市営バスの運行にあたり、ルートやダイヤの改正、バス停の新設など、きめ細かな対応を行っている。ワンコインについては公共交通会議で協議し、今の形態になった。

**問** 公共交通会議とは、どのようなもので、どのように決まったのか。

**答** 公共交通会議とは、市長、一般旅客運送業者、各団体代表、市民の代表、学識経験者、県等の計12名で構成。

### 市内学校等の虐待・いじめについて

**問** 全国的に虐待やいじめが多く起っている。可愛い子が死ななければならぬこと自体がおかし。浅口市の養護施設などへの対応は。

**答** 厚生労働省の調査では平成26年7月現在、岡山県の児童養護施設は12施設あり、近隣では玉島学園がある。児童虐待が疑われる通報があった際には、倉敷児童相談所と連携し、具体的に対応している。

**問** 虐待というのは甘いもんじゃありません。虐待は余裕のないところから起る。そういう人を助けるのが行政ではないのか。

**答** 浅口市では児童虐待は増加傾向にある。人権擁護の関係者等による要保護児童対策地域協議会で実態を分析し、早期発見と迅速な対応で、事態が深刻にならないよう虐待の抑制に努めていく。

### 市民の交通手段の確保について

**問** 市営バス浅口ふれあい号を通勤、通学での利用を可能とするため、運行時間の延長を。

**答** 平成22年7月に現在の運行路線や時間帯についてアンケートを実施した。バスの利用目的として通勤・通学で利用したい人は約3%弱、通院と買い物を含めたものは64%を超え、日常生活における移動手段として運行している。運行時間の延長についてはルートや時間帯の対応を決めるのが難しく、経費の増大も見込まれ現段階においては困難である。

**問** 市営バスだけでなく、乗り合いタクシーなどを併用し、市民の更なる利便性の向上を。

**答** 乗り合いタクシーは事前予約により利用者がいる場合のみ運行ができるメリットがある。一方、乗降地の異なる利用者を利用者乗合で輸送することは出発時刻や到着時刻が事前に定まらなく。



石井由紀子

## 質問項目

- 市民の交通手段の確保について
- 浅口市の野焼きについて

### 浅口市の野焼きについて

また、運行経費等の負担が多額になるというデメリットも考えられる。浅口ふれあい号の週3日の運行で、それらの乗客の推移等も見極めながら充実させ検討する。

**問** 浅口市の野焼きを規制するための条例等の現状は。

**答** 廃棄物の処理および清掃に関する法律により、原則禁止。浅口市独自の条例はない。

**問** 野焼きによる環境問題に対する市の対応方針等は。

**答** 市に苦情が寄せられた場合、職員が現地へ焼却しているものを確認し、状況に合わせて注意や指導を行っている。

また、市の広報紙、ごみの出し方のガイドブックに野外焼却（野焼き）の禁止についての記事を掲載し、市民に周知を図っている。



**佐藤 正人**

**質問項目**

- 昨年の7月豪雨被害の復旧工事について
- 昨年の7月豪雨で被害の大きかった周辺自治体への支援は

**旧工事について**

**問** 発災から現在までの対応は。多数の被害が発生し、市が行う工事が291件にのぼった。

**答** 緊急度により順次工事を行っており、市が行う工事箇所は76・6%が復旧済み。手続き上の問題や工事箇所が多く、人手不足のため工事が遅れている。

**問** 入札手順を早くできないか。業者が工事費の積算等を行う期間が必要で、短縮は難しい。

**答** 発災直後の緊急の応急対応は、市内の建設協力会と協定を締結し、入札手続きを省略して日数の短縮をしている。

**問** 今後の災害時に備えての対策は。

**答** 災害復旧工事での人手不足に対応するため要項を改正し、従業員を多く抱える業者も入札に参加できるようにした。

また、不足した現場代理人の兼務拡大の特例措置も実施している。

**昨年7月豪雨で被害の大きかった周辺自治体への支援は**

**問** 浅口市がした支援は。

**答** 真備町の被災者200人余りに浴場を無料開放、衣類提供や炊き出しを行い、ボランティアや職員が対応した。矢掛町へ水道支援。倉敷市と総社市へは麦わら帽子を3000個提供、冷やし素麺の炊き出しも行った。

**問** 義援金・見舞金を送ったか。

**答** 義援金は募金箱を設置、60万円超を日本赤十字社を通じて送った。6月21日まで受付けている。

市の予算から支出する見舞金は、本市も被災市であるため送っていない。過去には東日本大震災や広島市豪雨で送っている。

見舞金は災害見舞金等対応基準を制定している。



**大西 恒夫**

**質問項目**

- 水道事業について
- 合併特例債活用での市の財政に与える影響は
- 合併特例債を使つての事業の提案

**水道事業について**

**問** 倉敷市から金光地区への水道給水料金が値上がりした。岡山

**答** 1mあたり18円増で、本年度の2月分から適用となる。西南水道企業団より36円高く、金光地区では年間5258万円（設備電気代年間900万円別途）となる。平成31年度は増額分2629万円のみ一般会計から繰り入れる。

**問** 水道事業広域化の中で、短期目標の2市1町の管理運営の一元化は。

**答** 国からの情報も踏まえ検討していく。

**合併特例債活用での市の財政に与える影響は**

**問** 残り全額を利用した時の市の財政状況はどうなるか。

**答** 残り101億1400万円が利用可能で、すべて利用すると

10年間で30億円以上の一般財源が必要となり、財政に与える影響は大きい。

**問** 将来負担比率はどうなるか。

**答** 現在8.8%だが、100億円利用すると48%になる。早期健全化基準は350%なので枠内には入っている。

**問** 合併特例債の使用により財政破綻している町があるか。

**答** 財政破綻ではないが、200億円を利用し建物を建てた市が市民サービスの縮小を余儀なくされた事例がある。

**合併特例債を使つての事業の提案**

**問** 合併特例債を使つて都市計画道路中六線の継続事業化を。

**答** 必要性は認識しているが、地権者の協力と理解が必要。交渉も行っており、用地買収が可能な場合には合併特例債を活用していく計画である。



**藤井 立子**

**質問項目**

- SDGs(エスディー・ジーズ) 持続可能な開発目標について

**SDGs(エスディー・ジーズ) 持続可能な開発目標について**

**問** 小学校の英語は2020年度からどう変わるか。

**答** 「聞く・話す」ことを中心とした体験型の外国語活動は3・4年生から実施され、5・6年生からは教科化となり、年間70時間の授業が行われる。

**問** 英語が専門でない教員の研修や精神面のケアは。

**答** 県教委が英語の免許を持つ教員を英語専科教員として小学校に配置する。精神面のケアは、学年団や学校全体で相談できる体制づくりに努める。

**問** 市の英語教育の現状と指導力強化対策は。

**答** 今年度から外国語指導助手を1名増員し、7人体制で英語専科教員とペアで指導をしている。グローバル化に対応した体制や教育環境の整備を行い、指導力の強化に努める。

**目録12 つくる責任つかう責任**  
**問** 環境基本計画の目標達成に向けた取り組みと今後の見込みは。

**答** PTAや町内会などの市民団体による資源収集量を、平成34年度までに累計5700トン達成することを掲げている。収集量が過去5年間と同様に、今後平均6ポイントずつ減少すると仮定した場合、平成34年度までの累計5063トンとなり、目標達成率は88.8%の見込み。資源回収推進団体への報奨金制度を広報紙等で周知し、資源収集量の増加を図る。

**問** 生ごみやプラスチックごみの削減とリサイクル率アップの対策は。

**答** 生ごみの水切りによる減量化や生ごみ処理機補助制度を紹介し、本庁や支所のストックヤードは、いつでも資源物を直接持ち込めるようにしている。リサイクル率アップ対策は、推進記事の掲載や出前講座等を開催し、資源収集ステーションの整備を呼びかける。



**山下 周吾**

**質問項目**

- 県道東安倉鴨方線の安全対策を
- 緊急時避難所について
- 図書館の環境整備について

**県道東安倉鴨方線の安全対策を**

**問** 県道から市道に移管される時期は。通学路部分に路面カラー化などの安全対策を。

**答** 移管は来年度末から平成32年度前半の予定。路面のカラー化は児童・生徒の安全対策上、有効な施策であり、浅口市通学路交通安全プログラムに該当場所を追加し、県に要望していききたい。統一した看板の設置については、今後検討していきたい。

**緊急時避難所について**

**問** 今年度、浅口市内で避難指示を発令した地域と避難者数は。

**答** 7月6日に、二子池決壊の恐れから生石西側・明地・丁五地区へ、奥池決壊の恐れから金光町須恵の井上・村上西・大戸平・本谷上・丸山・本谷中・安井地区へ、里見川決壊の恐れから鴨方町及び金光町の里見川沿いの地域へ発令した。避難者数は総計で195世帯、457人。

**問** 公民館が避難所になっているが、避難所としての設備は。

**答** 指定の避難所は、公民館や小学校等34か所ある。災害時には市民課・支所市民生活課の職員、所管施設の職員が中心となり開設及び運営している。

各避難所の通信手段は発信専用の特設公衆電話。来年度はすべての避難所にケーブルテレビの配線工事・シート・折り畳みベッドを購入し環境整備に努めていく。本庁・支所の主要備蓄品は、毎年度計画的に備蓄を行っている。

**図書館の環境整備について**

**問** 無料Wi-Fiの設置やゆとり過ぎるスペースの進捗状況は。

**答** 無料Wi-Fiは、設置場所や費用の面で課題があり、予算計上にまで至っていない。ゆとり過ぎるスペースについては、平成32年度のトイレの洋式化計画に合わせて整備を考えている。



**沖原 有美**

**質問項目**

- 国民健康保険税について
- 浅口市の漁業について

**国民健康保険税について**

**問** 国保税が高すぎるといふ声を聞くが、協会けんぽ並みに引き下げることができないか。また、一般会計から国保の特別会計に繰り入れてはどうか。

**答** 浅口市の国保税は、平成24年から据え置いており県内15市中、低い方から5番目である。県内全市町村の平均額よりも低く抑えられている。一般会計からの繰り入れについては、本市の厳しい財政状況と法定外繰り入れの解消など国からの通達により困難と考える。

**問** 全国市長会も提案している子ども均等割の軽減や多子世帯の減免を実施しては。また、困窮者に寄り添った収納率の改善をしてほしい。

**答** 低所得者への支援強化や子育て世帯の負担軽減策としての全国市長会の提言は今後も注視していきたい。税の滞納者や困窮者に対しては機械的な対応ではなく、十分に事情を聞いた上で

対処する。

**浅口市の漁業について**

**問** 現在の浅口市の漁業の実態は。また、市の機構はどうなっているのか。

**答** 年間90日以上操業した組合員は平成19年で71人、平成29年で63人。また、水揚げ高は平成19年で565トン、平成29年で358トンとなっている。寄島総合支所の担当が本庁の産業振興課と連携して、今後も漁協と調整しながら取り組んでいく。

**問** 今後の漁業支援の方向性は。

**答** 現在、寄島町漁協では「浜の活力再生プラン」を策定している。基本的な考えとしては、捕る量を増やさず、所得の向上を目指すもの。例として、アマモの種をまいて育成漁場を整備し、効率的な操業を可能にしていくなど持続可能な漁業を構築する。

## 視察研修レポート

**広報特別委員会 行政視察研修**

**読みやすい議会だよりを目指して**

1月17日から18日の2日間、先進的な議会だよりの事例を調査・研究するため、近畿市町村広報紙コンクールで優良賞を受賞された滋賀県甲賀市と、兵庫県町議会広報コンクールで優秀賞を受賞された兵庫県市川町を訪問し、行政視察を行いました。

両市町の議会だよりは、写真を多く使用し、全ページカラー印刷で視覚的にも読みやすく、今後の議会だよりの作成に大変参考となる、レベルの高いものでした。

**滋賀県甲賀市**

写真を多用することにより、視覚的に読みやすく見やすくするため、平成30年度より全ページカラー印刷にし、また動画配信サービスと連動させるためQRコードを入れており、QRコードを読み込むと議会の動画がスマートフォン等で見られるようになっていて、費用はほとんどかからないとのことでした。



議会だよりについて広報委員が街頭で市民アンケートを実施し、紙面作成に生かそうとされています。配布方法は3万部程を市内全域に新聞折込で配布するなど、経費は掛かるが非常に先進的な取り組みをされていました。

**兵庫県市川町**

表紙の「いちかわ」の筆文字を町内在住の小中学生から募集し、町民参加の紙面作りを考察されていました。



市川町も全ページカラー印刷で、写真やイラストを多用し、視覚的にも分かりやすく見やすく工夫されていました。

一般質問ページでは、質問や答弁の見出しを簡潔明瞭に8文字から12文字以内に収め、写真を使用することで分かりやすくなるよう工夫されていました。

議会広報紙の役割として、できるだけ分かりやすく見やすく親しみのある紙面作りを心がけることなど、活発な意見交換を行いました。

# 地域おこし 協力隊紹介

現在取り組んでいること

「晴れの国でカブとの暮らしを楽しみたい」と移住してきて、もうすぐ二年、毎日充実しています。市内の地域活動・地域資源を取材し、二ヶ月に一度のペースで市内全戸に配布する「協力隊新聞」にまとめたり、インターネット・



情報発信担当  
小林美希さん  
(大阪府から移住)

SNSで浅口の魅力を発信しています。

これから行っていききたいこと

「浅口の魅力を発信したい」という方たちと一緒に、浅口の発信力を高めていきたいです。

また、任期後も浅口で暮らし続けたいので、ライター・デザイナーなどのスキルを磨き、将来の仕事に役立てたいです。自分自身が暮らしを楽しみ、いい発信ができるよう心がけます。

## 地域おこし協力隊とは？

都市部からの移住を支援する国の事業。地域外の人材を地域社会の新たな担い手として受け入れ、地域力の維持・強化を図ることを目的とした制度。



皆さんと浅口の写真を発信する仕組みを  
Instagramで実践中

## 議員表彰

### 市政振興功労者表彰

本市議会議員関係者が表彰を受けました。

市議会議員

大西 恒夫

元市議会議員

桑野 和夫  
平田 襄二

## 傍聴へお越しく下さい

傍聴は、議会活動にふれることのできる最も身近な方法です。どうぞお気軽に傍聴へお越しく下さい。  
(本庁舎3階)

全員協議会も2月から公開しています。

なお、今回の6月定例会は、5月28日に開会予定です。

会議の日程は、5月下旬に議会運営委員会で決定され、ホームページで公表します。



浅口市議会

検索

## 声の議会だより

目の不自由な方にも議会の内容をお知らせするため、浅口はるか会のご協力により議会だよりを音読しています。

## 表紙写真

2月の寒い中、市役所本庁の坂道の途中に梅の花が咲いていました。

真っ青な空と、可愛いピンクの花がとても素敵です。

訪れる人達に、春が近づいているよと教えてくれました。



## 広報特別委員会

委員長 伊澤 誠  
副委員長 佐藤 正人  
委員 沖原 有美  
委員 横山 達士  
委員 藤井 立子

山下 周吾

石井 由紀子  
中西 美治



議会だよりは再生紙を使用しています

